

事業所名

PARCウィル城陽

支援プログラム（居宅訪問型児童発達支援）

作成日

2024年

11月

9日

法人（事業所）理念		リハビリテーション専門職や保育士などそれぞれの専門性を発揮し、お子様ひとりひとりに合わせたオーダーメイドプログラムを立案・実施します。また、子育て支援としてペアレントトレーニングを行い、ご家庭での日々の暮らしにおけるお悩みや不安をお聞きし、一緒に検討し解消できるように手立てを行います。							
支援方針		楽しく、安心して過ごせる場所を提供するとともに、様々な経験を積むことで心身ともに成長を促せるよう支援します。							
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 生活リズムの安定 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 変形や拘縮を助長しないような姿勢やポジショニングをとれるようにする。また、ストレッチなど実施する。 保有する感覚を十分に活用できる支援 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や製作を通して季節を感じる 製作活動により色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養う 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる 自分の思いが伝わる経験ができるような支援 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> スタッフやお友達と一緒に遊ぶ活動を通して他者との関わりの経験をつむ。 製作活動を通じて「やり遂げた」という達成感を感じる。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 個別療育でのペアトレーニング 家族からの相談や悩みに対する助言 家族の休息、リフレッシュ 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 学校などへの情報共有 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 関係する放デイや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図る 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 新入職員研修 法定研修(コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権) ケース検討会 		
主な行事等		季節に合わせた行事							